

柏崎市第三次歯科保健計画評価指標一覧（案）

全てのライフステージ									
評価指標		現状値 (R6)	中間評価 (R13)	最終目標 (R19)	出典	参考：最終目標の考え方		現状値	目標値
妊婦の歯科健診受診率（柏崎市歯周病検診妊婦無料クーポン利用者割合）		30.3% (R5)	増加	増加	歯周病検診	県	妊婦歯科健診の受診率	32.5% (R5)	増加 (R14)
歯科健診・歯みがき指導等、歯科保健に関する事業を行っている障害福祉サービス事業所（通所）の割合		43.8%	45%	50%	福祉課	県	歯科医師、歯科衛生士等に口腔に関する問題について相談することができる障害児・者施設の割合	32.7% (R5)	45% (R14)
乳幼児期（0歳～5歳）									
評価指標		現状値 (R6)	中間評価 (R13)	最終目標 (R19)	出典	参考：最終目標の考え方		現状値	目標値
3歳児で4本以上のむし歯がある人の割合		0.0%	0%	0%	地域保健・健康増進事業報告	国	3歳児で4本以上のむし歯がある人の割合	3.5% (R2)	0% (R17)
						県	3歳児で4本以上のむし歯がある人の割合	1.4% (R5)	0% (R14)
3歳児でむし歯がない人の割合		95.9%	維持	維持	小児の歯科疾患の現状と歯科保健対策		●県平均95.1%（R5）と同水準であり、全国と比べても高い割合を維持していることから、維持とする。		
大人が毎日仕上げみがきをする割合 ※5歳児現状値は、いい歯・食育アンケートより	1.6歳児	88.3%	90%	92%	1歳6か月児 歯科健診問診票		●令和元年が90.8%だったことから、中間評価までに同水準に戻し、同じ割合で増加を見込む。		
	3歳児	94.9%	95%	95%	3歳児 歯科健診問診票		●現状の水準を維持する。		
	5歳児	81.1%	86%	90%	5歳児健診問診票		●1.6歳、3歳に近い水準を目指す。		
学童・思春期（6歳～19歳）									
評価指標		現状値 (R6)	中間評価 (R13)	最終目標 (R19)	出典	参考：最終目標の考え方		現状値	目標値
12歳児でむし歯のない人の割合		89.7%	90%	95%	小児の歯科疾患の現状と歯科保健対策	県	むし歯のない12歳児の割合	88.3% (R5)	95% (R14)
健康な歯肉を持つ子の割合	中学生	85.2%	86%	87%	健康診断結果集計表 （教育委員会）	県	中学3年生の歯肉炎有病者率	17.6% (R5)	16% (R14)
	高校生	83.4%	84%	85%					
治療済みのむし歯の割合	小学生	64.5%	70%	78%	健康診断結果集計表 （教育委員会）		●過去の最大値を目指す。		
	中学生	79.8%	81%	83%					
青年期・壮年期（20歳～64歳）									
評価指標		現状値 (R6)	中間評価 (R13)	最終目標 (R19)	出典	参考：最終目標の考え方		現状値	目標値
60歳で24本以上、自分の歯を持つ人の割合	55～64歳	94.5%	95%	95%	歯周病検診検診結果	国	60歳で24歯以上の自分の歯を有する者の割合（55～64歳）	74.4% (H28)	95% (R17)
						県	60歳で24歯以上の自分の歯を有する人の割合（55～64歳）	80.3% (R5)	85% (R14)
過去1年間に歯科健康診査を受診した人の割合	20～64歳	38.0%	48%	60%	歯周病検診問診票	国	過去1年間に歯科検診を受診した者の割合	52.9% (H28)	95% (R17)
						県	過去1年間に歯科検診を受診した人の割合（20歳以上）	50.7% (R5)	60% (R14)
歯ブラシ以外に、歯間ブラシまたはデンタルフロスを使っている人の割合	20～39歳	32.4%	48%	60%	歯周病検診問診票	県	歯間部清掃用具（デンタルフロスや歯間ブラシ等）を使用している人の割合（20歳以上）	50.8% (R5)	60% (R14)
	40～64歳	45.3%	52%	60%					
40代における歯周病を有する人の割合 ※ 4 mm以上の歯周ポケットを有する割合		32.5%	28%	25%	歯周病検診検診結果	国	40代における歯周炎を有する者の割合 ※4mm以上の歯周ポケットを有する割合	44.7% (H28)	25% (R17)
60歳における咀嚼良好者の割合 ※何でも噛んで食べることができると回答した人	55～64歳	81.2	86%	90%	特定健康診査質問票	国	60代における咀嚼良好者の割合 ※何でも噛んで食べられると回答した人	71.5% (R元)	80% (R17)
						県	60歳における咀嚼良好者の割合（55～64歳） ※何でも噛んで食べられると回答した人	82.4% (R5)	90% (R14)
高齢期（65歳以上）									
評価指標		現状値 (R6)	中間評価 (R13)	最終目標 (R19)	出典	参考：最終目標の考え方		現状値	目標値
80歳で20本以上、自分の歯を持つ人の割合	75～84歳	83.0%	84%	85%	歯周病検診検診結果	国	80歳で20歯以上の自分の歯を有する者の割合（75～84歳）	51.2% (H28)	85% (R17)
						県	80歳で20本以上自分の歯を有する人の割合（55～64歳）	48.4% (R5)	65% (R14)
過去1年間に歯科健康診査を受診した人の割合	65～84歳	57.3%	56%	60%	歯周病検診問診票	国	過去1年間に歯科検診を受診した者の割合	52.9% (H28)	95% (R17)
						県	過去1年間に歯科検診を受診した人の割合（20歳以上）	50.7% (R5)	60% (R14)
70歳における咀嚼良好者の割合 ※何でも噛んで食べられると回答した人	65～74歳	74.1%	77%	80%	特定健康診査質問票	県	70歳・80歳における咀嚼良好者の割合（65～84歳） ※何でも噛んで食べられると回答した人	66.6% (R5)	80% (R14)
80歳における嚥下良好者の割合 ※お茶や汁物でむせるにいいと回答した人	75～84歳	81.1%	84%	88%	高齢者健診質問票	国	80歳での咀嚼良好者の割合（75～84歳） ※何でも噛んで食べられると回答した人	63.8% (R元)	70% (R17)